

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	小児科で施行された喉頭気管気管支鏡検査症例の臨床的特徴と周術期アウトカムに関する後方視的研究		
1. 研究の目的と方法	この研究は、過去に小児気管支鏡検査（正式名称「小児喉頭気管気管支鏡検査」）を受けたお子さんの診療情報を振り返り、検査を受けた患者さんの特徴、検査の理由、合併症の有無やその後の経過などを調べ、小児気管支鏡検査の実際の診療状況や安全性を明らかにすることを目的としています。 小児気管支鏡検査とは、細いカメラ（内視鏡）を気道に入れて、気管や気管支の状態を観察したり、必要に応じて治療を行ったりする検査です。 この研究では、東京慈恵会医科大学附属病院、葛飾医療センター、附属柏病院の小児科において、2011年1月1日から2025年12月31日までの間に気管支鏡検査を受けた患者さんの診療録（カルテ）に記録されている情報を集めて、詳しく分析します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2031年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院、葛飾医療センター、附属柏病院の小児科において、2011年1月1日から2025年12月31日までの間に気管支鏡検査を受けた患者さん		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、基礎疾患、臨床症状や身体所見、検査結果（血液検査、画像検査など）、気管支鏡検査所見、麻酔方法および周術期管理、合併症の有無やその後の経過など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 小児科学講座
		氏名	熊澤 健介
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年5月頃～
<b>【問い合わせ先】</b>	機関名：東京慈恵会医科大学 小児科学講座 研究責任者：助教 熊澤 健介（くまざわ けんすけ） 電話番号 03-3433-1111（内線 3321） 対応時間：平日 9:00 ～ 17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。